

— 米国特許実務セミナー —

ライセンス契約と 特許侵害訴訟への有効な対策

日時
平成 23年 10月 11日 (火)
13時～17時 (開場12時30分)

近年、パテントトロールの横行や技術標準に関する特許の悪質な権利行使等、日本企業が国際市場で特許紛争に巻き込まれるリスクは日々増大しています。中でも米国で事業を行う日本企業が米国特許について侵害警告を受けるケースが急増しており、適切な対応を怠ると深刻な企業リスクに繋がる恐れもあります。

本セミナーでは、米国ニューヨーク市で50年にわたって特許、商標、著作権等の知財分野を専門的に取り扱っている法律事務所から弁護士を講師にお招きし、日本企業はこれにどう対応すべきか、最近の判例とともに、具体策について紹介いたします。

なお、講演は英語で行ないますが、逐次通訳を行ないますので、英語の苦手な方も気軽にお越しください。

講師:

ジョセフ・カシノ氏 (Joseph M. Casino)

米国ニューヨーク州弁護士。コンピューターサイエンスの学位を持つ。知的財産権のあらゆる分野で長年にわたりハイテク産業における訴訟やライセンス活動を経験している。日本企業が米国で抱える諸問題について豊富な経験を有している。日本での駐在経験もある。

マイケル・カズダン (Michael J. Kasdan)

米国ニューヨーク州弁護士。電気工学の分野に強く、家電からコンピューター、半導体、医療機器に及ぶ幅広い技術分野で知的財産権にかかわる法務問題の経験と知識を有する。一昨年まで日本企業での業務経験もある。

アムスターロススタインアンドエベンスタイン法律事務所について

同事務所は米国ニューヨーク市にあり、50年にわたって特許、商標、著作権等の知的財産権の分野を専門的に取り扱っている中堅の法律事務所。日本企業が米国において抱える諸問題について豊富な知識と経験を有する。

場 所:

銀座会議室(三丁目)2階A室

東京都中央区銀座3-7-10 松屋アネックスビル
(東京メトロ銀座線・日比谷線銀座駅下車A12番出口より徒歩約2分)

参加料: 各1名につき(資料代・消費税込)

特別会員	普通会員・ 知財会員	特許ニュース 購読者	一 般
7,000円	12,000円	15,000円	20,000円

アジェンダ

〔第1部〕

ライセンス契約の作成と交渉にまつわる落とし穴と対策

ライセンス契約の主要条項についてライセンサー、ライセンシーそれぞれの立場から考慮すべき課題を検討し、それを踏まえた条文案についてアドバイスします

〔第2部〕

「Seagate判決」以降の故意侵害についての判例の動向と対応策

故意侵害に関して新たな基準を採用した「Seagate判決」以降の傾向を紹介し、故意侵害の判断を避けるために企業が取るべき対応策をアドバイスします。

〔第3部〕

米国特許侵害訴訟における日本企業の課題とアドバイス

米国特許侵害訴訟において日本企業が直面する多くの課題について、有効な訴訟対策をアドバイスします(管轄権問題、書類開示、証言録取(デポジション)、翻訳、訴訟費用、弁護士・依頼者間の秘匿特権、等)。

最新のセミナー情報をご覧になれます

<http://www.chosakai.or.jp/seminar/seminar-annai.htm>

経済産業調査会 セミナー

検索

「ライセンス契約と特許侵害訴訟への有効な対策」参加申込書 (H23.10.11開催)

ご所属名	電話
	F A X
	E-mail
ご住所 〒	
参加者	
お名前	部署名
お名前	部署名
お名前	部署名
備考欄	
申込先	FAX : 03-3535-4884 E-mail : seminar@chosakai.or.jp
	財団法人 経済産業調査会 〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9 電話 03-3535-4881